

40周年記念山行大小山

【山行日】 2015年5月16日 【参加者】 8名

〈感想文1〉

起床したら小雨だったが、準備をして役場駐車場へ出発。

阿夫利神社より歩き始めたが、雨具を着用しなくてもいい空模様になった。

登りは男坂を歩き、下りは女坂を下る事にした。雨で岩が濡れているので注意して歩いた。

岩場が多く楽しい山ではあるが、低山とはいえ、決して油断の出来ない山であった。

見晴らし台に着いたら、雨がパラパラ降ってきたので東屋で雨具装着。

岩場についている「大・小」の文字盤をどうやって取り付けたのか話し合ったりした。

大小山から妙義山まで登った。あいにく曇っていて周囲が見えにくいのが残念。

登頂してゆっくりしていると、地元の人らしき男性が登ってきて数千回登ったと言っていた。

又六千回以上もこの山に登った人がいると聞き驚いた。こよなくこの山に愛着がある

のだろう。又山頂ではS PのAさんより、富士山や高い山の登り方やその他沢山の話

を聞くことができ、有意義な山行となった。下りは雨具無しで歩けるほど天候も回復し、登山口の駐車場へ着いた頃は、雨もすっかり止んで、お楽しみ

のランチタイムとなった。皆様ごちそうさまでした。栃木労山40周年記念山行行事である野木山

想会の第1回目の山行なので、中止はしなかったとCL・SPの方は言われておられたが、まさに

決行して良かった 雨を邪魔に感じない山行だった。CL・SL・SPの皆様ありがとうございました。

S.W 記



〈感想文2〉

栃木県連40周年記念行事の第一回目として大小山山行が実施されました。

小雨の降る中、7:00 出発 車中、話の花を咲かせながら、7:50分阿夫利神社駐車場に到着、準備体操をやり、8:20分

出発、雨で石が濡れているので足元に気をつけながら、男坂を登った、山の上に「大小」の看板のある下に

着き10分位休み、大粒の雨が降り出したのでカッパを着用。大小山山頂を目指して9:25分頂上282mに到着、

回りを見渡したが霧で何も見えませんでした。気をつけながら、妙義山山頂313.6mに9:45分に着く、ここで

Aさんが自分の登った山の話、高い山は呼吸の仕方が大切、足の運び方も大切だと教えてもらった。地元

の人が通りながら声を掛けて自分は2600回も登っていると言っていた。雨が小止みになったのでカッパを脱ぎ

下山です。阿夫利神社駐車場11:20分に着きそれから食事です。一番楽しい一時です。話に花を咲かせながら

・・・12:20分帰路に着きました。参加者の皆様 何もわからない私に教えて下さり心から感謝いたします。CLのA

さん本当に有難うございました。

A. S 記